

喜多郎 初期傑作 4 作品を世界初 SACD ハイブリッド化 TOWER RECORDS presents 喜多郎 SA-CD HYBRID SELECTION

12/16 タワーレコード限定で発売決定

PRESS RELEASE

タワーレコードでは、株式会社 JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメントならびに株式会社 ポニーキャニオンの協力の下、世界的なシンセサイザー奏者/作曲家である喜多郎の初期傑作 4 作を世界で初めて SACD ハイブリッド化、12月16日(水)に全国のタワーレコード、TOWERmini、タワーレコード オンライン限定、数量限定にて発売することになりました。

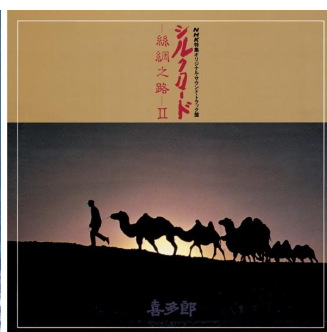
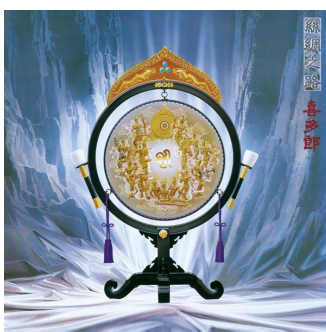
1970年代後半、シンセサイザー・ミュージックが大ブームとなる中、“マインド・ミュージック”の第1人者としてファースト・アルバム『天界/アストラル・トリップ』でソロ・デビューした喜多郎。1980年、音楽を担当した TV ドキュメンタリー『NHK 特集 シルクロード - 絲綢之路 (しちゅうのみち) -』が大ヒット。その後、世界規模の活躍に移行し、1994年、米映画『天と地 (Heaven & Earth)』(監督:オリバー・ストーン)でゴールデングローブ賞作曲賞、さらに2001年にはグラミー賞を受賞。ノミネートでは日本人最多の17回に上ります。

大ヒット『シルクロード - 絲綢之路 (しちゅうのみち) -』から40年。今回、そんな輝かしい経歴の喜多郎のキャリアの出発点であり大ブレイクとなった初期4作品が高音質の新たなサウンドで完全生産限定盤として蘇ります。

「TOWER RECORDS presents 喜多郎 SA-CD HYBRID SELECTION」

ラインナップ 2020年12月16日(水) 発売 (写真左より)

- ① 天界/アストラル・トリップ (1978)
- ② 大地/From The FULL MOON STORY (1979)
- ③ シルクロード (絲綢之路) (1980)
- ④ シルクロード～絲綢之路～II (1980)



- サウンド・スーパーバイザー：大川正義 (音楽プロデューサー・レコーディングエンジニア)
- マスタリング・エンジニア：山崎和重(ビクタースタジオ FLAIR エンジニア)
- 解説：前島秀国 (サウンド&ヴィジュアル・ライター)

本件に関するお問合せ先
タワーレコード株式会社広報室 谷河 (やがわ)、寺浦
TEL : 03-4332-0705 Email : press@tower.co.jp

■「TOWER RECORDS presents 喜多郎 SA-CD HYBRID SELECTION」概要

【本リリース最大の特徴】

- ・タワーレコード・オリジナル企画盤。完全生産限定盤。世界初 SACD ハイブリッド化
- ・今回の発売のためにレーベル所有のオリジナル・マスターから新規でマスタリング
- ・盤印刷面：緑色コーティング仕様
- ・サウンドの監修は『シルクロード（絲綢之路）（1980）』『シルクロード～絲綢之路～Ⅱ（1980）』のミックスダウンを手掛けた大川正義氏

■使用音源とマスタリング

- ・①②オリジナル・アナログ・マスターテープから最新リマスタリング。
SACD 層では、オリジナル・アナログ・マスターから忠実に変換された SACD マスター(DSD)を使用。当時のサウンドをよりリアルに再現。
CD 層でもオリジナル・アナログ・マスターから DSD 変換されたデジタル・データを変換した PCM マスターを使用。
- ・③④アナログ・カッティング・マスターをデジタル化した 96kHz/24bit の基マスターを使用し、最新リマスタリング。WAV 音源を D/A で一度アナログ変換後にマスタリング。A/D で DSD 変換して DSD 化。

■商品詳細

- 仕様/価格 : SACD ハイブリッド仕様 各¥3,500 (税抜)
- 企画/販売 : タワーレコード株式会社
- 協力 : 株式会社ステレオサウンド
- 制作/発売 : ①②株式会社 JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント
: ③④株式会社 ポニーキャニオン

https://tower.jp/article/feature_item/2020/11/19/0101

① 天界/アストラル・トリップ (1978)

70年代後半、シンセサイザー・ミュージックが話題となる中、その注目のアーティストとして、“マインド・ミュージック”の名のもと、リリースされた喜多郎のファースト・アルバム。富士山麓に広がる神秘的な情景をそのまま音画化したかのような音楽は日本情緒漂うオリエンタリズムに溢れる。色彩感あふれるシンセ・サウンドとアコースティック楽器（ギター、シタール、琵琶、パーカッション etc）の見事なマッチング、そして巧みに引用される SE（波の音等）、どこかプログレッシヴ・ロックに通じるサウンドスケイプが驚異的。



収録曲：01.BY THE SEA SIDE（海を見つめて）/02.SOUL OF THE SEA（ソウル・オブ・ザ・シー）/03.MICRO COSMOS（小宇宙）/04.BEAT（鼓動）/05.FIRE（炎の舞）/06.MU（無）/07.DAWN OF THE ASTRAL（宇宙の夜明け）/08.ENDLESS DREAMY WORLD（エンドレス・ドリーミー・ワールド）/09.KAISO（回想）/10.ASTRAL TRIP（アストラル・トリップ）

② 大地/From The FULL MOON STORY (1979)

その後大ヒットを記録する『シルクロード～絲綢之路（しちゅうのみち）～』以前の喜多郎の音楽のひとつの姿がここにある。喜多郎にとってセカンド・アルバムとなった本作は前作の模索的な要素を発展させ、独自のサウンド・マジックで魅了する。シンセサイザーとアコースティック楽器はより有機的に融合し、ドラマティックでプログレッシヴ・ロック的な展開を見せる。当時としてはまだ珍しいバリ島の合唱舞踊「ケチャ」やインドの楽器によるエモーショナルな合奏なども聴きどころ。

収録曲：01.KRPA（クリパ）/02.Aurora（オーロラ）/03.HIKARI NO MAI（光の舞）/04.Fuji（富士）/05.FULL MOON（フル・ムーン）/06.RESURRECTION（復活）/07.FROM ASTRAL（フロム・アストラル）/08.HEAVENLY ILLUSION（天の幻影）/09.NEW LIGHTS（ニュー・ライツ）



③ シルクロード（絲綢之路）（1980）

1980年4月から全12回にわたってオンエアされ、ドキュメンタリー番組として異例の20%前後の視聴率を毎回記録し、日本中に一大シルクロード・ブームを巻き起こすことになったNHK特集『シルクロード～絲綢之路（しちゅうのみち）～』。そのオリジナル・サウンドトラック盤として制作され、喜多郎の大ヒット作となった記念碑的なアルバム。有名なシルクロードのテーマ“絲綢之路”のメロディの美しさが心を打つ。ジャケット・デザインは長岡秀星。

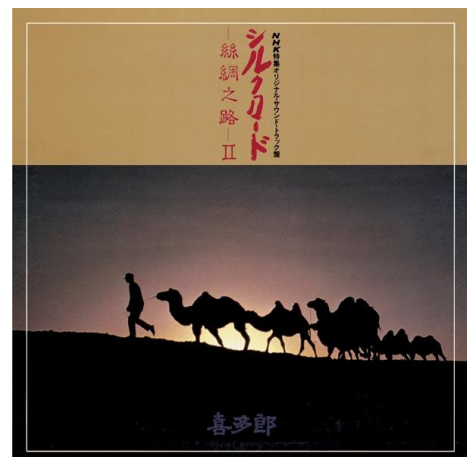
収録曲：01.絲綢之路/02.鐘楼/03.天地創造神/04.遙かなる大河/05.長城/06.飛天/07.シルクロード幻想/08.光と影/09.西に向って/10.時の流れ/11.菩薩/12.永遠の路



④ シルクロード～絲綢之路～II（1980）

シルクロード大ブームの中でリリースされたNHKのドキュメンタリー特集『シルクロード～絲綢之路（しちゅうのみち）～』のオリジナル・サウンドトラック盤第2集。番組の第4回目～8回目の放送分の音楽を収録。有名なテーマ・メロディは4曲目“絲綢之路～黒水城の幻想(SILVER MOON)”で現れ、幻想的に広がるシンセ・サウンドが聴く者を包み込むように響きわたる。

収録曲：01.静けさの中で(はるかなるタクラマカン砂漠)/02.流るる砂/03.生命の泉/04.絲綢之路～黒水城の幻想(SILVER MOON)/05.神秘なる砂の舞(ローラン)/06.40080年/07.時空間/08.再生(かぎりない塩沢)/09.夜明け/10.天山



SACD(スーパーオーディオ CD)とは：

2.8MHz DSD を採用した高音質メディアとして 1999 年に登場した CD と同じ 12cm 光ディスク。Direct Stream Digital(DSD)方式は従来の PCM 方式とは全く異なる音声信号の大小を 1 ビットのデジタルパルスの密度(濃淡)で表現する方式です。SACD は CD の約 7 倍の 4.7GB の容量を持っています。この容量を生かし、アーティストや制作者側が意図したオリジナル・マスターに極めて近い高音質で、音楽をお楽しみいただけます。尚、ハイブリッドディスクの場合は、通常の CD プレーヤーで再生が可能です。



SUPER AUDIO CD

